

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	大洲総合運動公園:土木建築部 公園・生活排水課 大分県立総合体育館:教育庁 体育保健課
評価対象期間	平成25年4月1日～平成29年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	大洲総合運動公園及び大分県立総合体育館	施設種別 スポーツ
	所在地	大分市青葉町1番地	
	設置目的	(大洲総合運動公園) 工業地帯と市街地を遮断する緩衝緑地帯として、また県民の健康と体力の維持・増進を図り公共の福祉の増進に資するため、各種スポーツ施設を備えた運動公園として設置。 (大分県立総合体育館) 県民の体育及びスポーツの振興を図り、健康で文化的な生活の向上に寄与するため、総合体育施設を備えた体育館を設置。	
指定管理者	名称	ファピルス・プランニング大分共同事業体	
	代表者名	代表団体 株式会社ファピルス 代表取締役 野田 太	
	所在地	大分市青葉町1番地	
指定管理業務の内容	(大洲総合運動公園) 公園施設の維持管理及び修繕に関する業務 公園の利用の受付及び案内に関する業務 公園の利用の許可に関する業務 公園の利用促進に関する業務 その他知事が特に必要と認めること (大分県立総合体育館) 体育施設の維持管理及び修繕に関する業務 体育施設の利用の受付及び案内に関する業務 体育施設の利用の許可に関する業務 体育施設の利用の促進に関する業務 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に必要と認める業務		
料金制度	利用料金 ・ 使用料 ・ 該当なし		
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日(5年間)		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み	40		36
(1) 施設の設置目的の達成			
計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。			
施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	20	5	20
複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。			
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。			

【評価の理由】

指定管理者として施設の設置目的の達成のため様々な取組を実施しており、現指定管理期間である25年度～28年度においてはすべての年度で利用者数の年間目標指数413,700人を達成している。

なお、各年度の利用者数は目標指標413,700人(公園163,000人・体育館250,700人)に対し、25年度482,855人(公園187,702人・体育館295,153人、達成率116.7%)、26年度466,138人(174,958人・体育館291,180人、達成率112.7%)、27年度479,859人(公園186,096人・体育館293,763人、達成率116.0%)、28年度482,106人(公園188,225人・体育館293,881人、達成率116.5%)である。

(大洲総合運動公園)

大洲総合運動公園の平成28年度の利用者は188,225人で、前年度186,096人に対し101.14%、2,129人の増となっており、年間利用者数目標を達成している。4月に発生した熊本地震の影響により、各施設で実施予定の大会等のキャンセルの発生、また、テニスAコート照明設備改修のためのAコート閉鎖(6～8月)などの減少要因があったが、プロ野球ファーム交流戦の開催と共に、硬式野球場の電話予約開始・ホークスキッズベースボールスクールのジュニアクラスの増設・BMX教室の月1回から月3回への開催頻度のアップ・多様な自主事業の取組等が利用者の増加へとつながり、最終的には前年度を上回る利用者があった。

利用者の少ない冬季に、県外学生野球チーム等が行う合宿等の誘致や、新たな利用者の定着を図るため、日常的にコスプレグループによるミニコスプレストリートライブを受け入れるとともに、園路等を活用したストリートダンス+カラオケイベントや移動カフェやクレープの出店など様々な取組を行っている。体育館と合同での春・秋の無料開放イベントに加え、1月(成人の日)にもテニスコートの無料開放・レッスン等を含む『冬の大洲公園イベント』を行っている。自主事業では、元全日本チャンピオンによるジュニア強化練習会等を盛り込んだ『テニススクール』等を開催し、パートナーシップ事業では、夏休み、家族で楽しめる『バッティングスタジアム&納涼花火大会観賞』や少年に夢を与える『福岡ソフトバンクホークスふれあい野球教室』等を開催している。

また、ホームページでは全施設のリアルタイムの空き状況の確認やテニス教室等の申込みが出来るようにしており、更に、新たに硬式球場については電話予約を開始しており、利便性の向上を図っている。

(大分県立総合体育館)

県立総合体育館の利用者は293,881人で前年度293,763人に対し100.04%で、118人増となっており、年間利用者数目標を達成している。4月に発生した熊本地震の影響により、2日間の休館や実施予定の大会等のキャンセルが発生したが、大相撲興行などの開催と共に、様々なカルチャ-教室の取り組みや好調なトレーニング室の利用者の増加等が主な要因と思われる。

自主事業として冬・夏・春休み等に子供を対象としたかけっこ・ボール投げ・なわとび等の教室、女性や年配者でも気軽に楽しめる各種フィットネスプログラム、専任トレーナーがマンツーマンで指導を行う『個別プログラム』や『目的別トレーニング教室』、年配の男女を対象に正しい歩き方を学ぶ『ウォーキング体験会』、定期的に行う『ウォンコイン体験会』や『授業内体験会』など様々なカルチャ-教室等を開催している。

また、ホームページでは会議室・研修室の空き状況の確認やカルチャー教室等の申込みが出来るようにしており、更に、新たに、会議室・研修室の予約をメールでできるバナーを設け利便性の向上を図っている。

(大洲総合運動公園・大分県立総合体育館)

複数の施設の管理運営業務を円滑に行うために共同事業体の関係幹部で構成する『共同事業体連絡調整会議』を毎月1回開催し、年間の利用者数や使用料収入の目標を常に念頭に置き、問題点や新規事業への対応など全般にわたり協議を行い、情報の共有化を図るなどして様々な取組に努めている。

28年度は4月に発生した熊本地震の影響により2日間の体育館の休館や各施設で実施予定の大会等のキャンセルの発生、また、テニスAコート照明設備改修のための閉鎖(6～8月)などがあったが、合同での施設無料開放・スポーツ体験会・家族で楽しめるイベント(春(こどもの日)・秋(体育の日))の開催、自主事業(ベースボールスクール)や県外大学野球部の合宿等では、晴れば外(グラウンド等)で、雨が降れば体育館で行うなど、施設間で緊密な連携をとることにより、公園と体育館を合わせた利用者数は482,106人と指定管理要件である利用者数の年間目標指標の413,700人を超えており、達成率116.5%となっている。

冬季など一般利用の少ない時期の利用促進手段として、県外や国外のスポーツ関係者にも利用してもらえるよう『運動部等の合宿や自主トレの誘致』を、斡旋先となる県内外の旅行エージェントや地元のホテル・県国際スポーツ振興財団等に働きかけており、合宿や自主トレは継続的な利用が増えている。構成団体のプランニング大分(大分合同新聞社グループ)が、地元根差した多角的な広報活動(大分合同新聞・モグモグ・エフエム大分・シティ情報大分等への広告掲載や告知)を展開している。ホームページによるイベント情報やカルチャー教室の案内・地元公民館等へポスター掲示やチラシ回覧依頼・近隣を中心にした広告の新聞折り込みやポスティング等を実施している。その結果、イベントやカルチャー教室等に多くの参加者がみられる。

また、県が定めた目標指標とは別に指定管理者独自の年間利用者目標値を定め、その達成に向けて努力していることも高く評価できる。

なお、各年度の指定管理者目標値と達成率は25年度437,092人(達成率110.5%)、26年度438,469人(達成率106.3%)、27年度439,888人(達成率109.1%)、28年度441,349人(達成率109.2%)であり、年間目標指標同様すべての年度で目標値を達成している。

(2) 利用者の満足度

利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	20	4	16
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。			
利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
利用者への情報提供が十分になされたか。			
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。			

【評価の理由】

(大洲総合運動公園)

通年の窓口での利用者アンケート調査に加え、各利用団体には同調査を個別にお願いしている。また、評価部会の意見を受け、幅広く意見等を徴するため、新たな教室等の参加者や保護者に対し同調査を実施している。平成27年度にスタートしたホークスキッズベースボールスクールに加え、新たに増えたジュニアスクールの保護者とテニススクールの生徒及び保護者を対象に、満足度や要望等を聞いている。

利用団体を含め通年実施150名の結果では、弓道場に対する意見が多く、古い施設のため、的場における砂塵やシャッターの不具合等への不満がみられるが、一方、また利用したいとの回答が88%を超えている。ホークスキッズ及びジュニアベースボールスクールの保護者25名の結果では、運営やコーチの指導に80%が満足しているが、もっと厳しくしてほしい等の意見もでている。テニススクール生及び保護者21名の結果では、運営やコーチの指導に90%が満足しているが、Bコート面の老朽化が激しく、怪我をしないか不安、雨が降ってもすぐに使えるオムニコートにしてほしい等の意見もみられる。

意見に対し、できるものは速やかに対応し、弓道場の砂塵防止やテニスコートの面改修等、抜本的に改善を要するものについては、県と対応を協議中である。また、調査結果については集約しホームページで公表している。

窓口で常設する『お客様の声BOX(ご意見箱)』や電話・メール等による苦情、意見については、直接会って聞き取るなどし、速やかに対応している。苦情・意見や対応方法については毎日のスタッフ会議で共有し周知を図っている。

公園利用者や近隣住民に対し、ホームページ・メディアを活用した広報やチラシの回覧・ポスティング等により、十分に情報提供している。

また、28年度評価部会で「公園の中にある最後の神風特別攻撃発進地の大分海軍航空基地跡を後世に伝えていくことを検討できないか。」との意見を受け、ホームページに『大洲総合運動公園の史跡等(周辺も含む)』のバナーを設け、その中で詳細な情報を広く発信するようにしている。

長年利用者からの意見やアンケートで指摘が多かった駐車場不足の解消のため、県が老朽化したプールの跡地に第2駐車場を整備し、28年3月より供用開始した。あわせて誘導看板を設置し、ホームページでも周知を行っているが、混雑時の誘導が不十分という声もあることから引き続き案内や情報発信を強化していく必要がある。

(大分県立総合体育館)

利用者アンケート調査は窓口で期間を定め実施しており、351名の利用者からアンケートが寄せられている。男性255名・女性96名の利用者アンケート調査結果では、備品の更新や営業時間の延長の要望のほか、新たな県立屋内スポーツ施設の建設に関して、現施設の存続希望等の要望もみられる。また、受付やトレーニングルームでのスタッフ対応や清潔さについては5点満点で4.0～4.1である。

意見に対し、できるものは速やかに対応し、備品の更新や改修については、県と協議し計画的に進めている。また、調査結果については集約しホームページで公表している。

「お客様の声BOX」を常設し、苦情・意見に対しては、直接電話等で聞き取りを行うとともに、対応の内容については体育館1階フロアに設置した掲示板でもお知らせしている。また、苦情・意見や対応方法については毎日のスタッフ会議で共有し周知を図っている。

利用者や近隣住民に対し、ホームページ・メディアを活用した広報やチラシの回覧・ポスティング等により、十分に情報提供している。

ホームページでカルチャー教室の申込みや会議室・研修室の空き状況の確認ができると共に、新たに、会議室・研修室のメール予約を開始し、利便性を高めている。また、利用者の増加に伴い、新規に室内用シューズ等レンタル用具の有料貸出等を開始している。更に、サービス改善事業でトイレのウォッシュレット暖房便座化やスイッチレス化などを進めると共に、生活習慣病の早期発見を目的とする「おおいた健診ポイントプロジェクト」に参加・協力しエアポ加盟店として、体育館の利用でエアポのポイントを取り扱える。

2 効率性の向上等に関する取組み	30		24												
<p>(1) 経費の低減等</p> <table border="1" data-bbox="220 250 1225 434"> <tr> <td data-bbox="220 250 1225 315">施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。</td> <td data-bbox="1225 250 1305 315">20</td> <td data-bbox="1305 250 1385 315">4</td> <td data-bbox="1385 250 1482 315">16</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 315 1225 380">清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。</td> <td data-bbox="1225 315 1305 380"></td> <td data-bbox="1305 315 1385 380"></td> <td data-bbox="1385 315 1482 380"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 380 1225 434">経費の効果的・効率的な執行がなされたか。</td> <td data-bbox="1225 380 1305 434"></td> <td data-bbox="1305 380 1385 434"></td> <td data-bbox="1385 380 1482 434"></td> </tr> </table>	施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	4	16	清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。				経費の効果的・効率的な執行がなされたか。						
施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	4	16												
清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。															
経費の効果的・効率的な執行がなされたか。															
<p>【評価の理由】</p> <p>(大洲総合運動公園・大分県立総合体育館)</p> <p>平成22年11月より電気の需給契約を九州電力から単価料金の安い新日鐵住金エンジニアリングに変更し、3割程度電気料金の縮減を図っている。</p> <p>硬式野球場の水洗トイレ50ヶ所に節水コマを取り付け、グラウンド散水等については、水道水と雨水の混合水を利用し、下水道料金を支払う必要のないグラウンドや花壇等の散水口5箇所に料金が還付されるようメータを取り付け、経費縮減を図っている。</p> <p>主要施設(硬式野球場、体育館等)の手洗蛇口25ヶ所を自動化し、トイレ照明のスイッチレス(人感センサー)化を22箇所で実施して、感染症対策と併せ節水・節電対策を図っている。</p> <p>電話とインターネットについては光回線化を進め、コスト削減を図っている。</p> <p>自主事業の一環として、剪定木や枯れ葉を燃料や堆肥等として希望者に引き渡し、廃棄物処理経費の縮減を図っている。</p> <p>ビル総合マネジメント業のファビルスが体育館の清掃、全体の警備・設備の保守、管理等を直営で行い経費を縮減している。機械と電気設備の管理は個別に担当を配置せず、両方の資格を有する人材を配置している。公園の清掃スタッフ等についてはシルバー人材センターと連携して地元住民の活用を図っているほか、近隣の会社・学校・各種団体等がボランティアで清掃を行っている。</p> <p>様々な経費縮減の取組みを行っており、効率的な執行がなされている。</p>															
<p>(2) 収入の増加</p> <table border="1" data-bbox="220 1093 1225 1149"> <tr> <td data-bbox="220 1093 1225 1149">収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</td> <td data-bbox="1225 1093 1305 1149">10</td> <td data-bbox="1305 1093 1385 1149">4</td> <td data-bbox="1385 1093 1482 1149">8</td> </tr> </table>	収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。	10	4	8											
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。	10	4	8												
<p>【評価の理由】</p> <p>(大洲総合運動公園・大分県立総合体育館)</p> <p>28年度の合計使用料収入(公園+体育館)は66,064千円で、年間使用料目標額の52,000千円に対し達成率127.0%となっている。</p> <p>指定管理期間の各年度の年間使用料収入目標額と実績は、25年度が目標額51,000千円に対して57,396千円(公園15,892千円・体育館41,503千円、達成率112.5%)、26年度以降の目標値52,000千円(消費税増額にともなう変更)に対して26年度実績57,584千円(公園15,025千円・体育館42,559千円、達成率110.7%)、27年度実績61,245千円(公園16,124千円・体育館45,121千円、達成率117.8%)、28年度実績66,064千円(公園16,388千円・体育館49,676千円、達成率127.0%)となっており、すべての年度で目標値を達成しているため高く評価できる。</p> <p>収入増加の要因として、利用者数同様に指定管理者による施設の設置目的の達成のため様々な取組や多様な自主事業が挙げられる。</p> <p>(大洲総合運動公園)</p> <p>28年度の使用料収入は16,388千円で、前年度16,124千円に対し101.6%である。4月に発生した熊本地震の影響により各施設で実施予定の大会等のキャンセルの発生、また、テニスAコート照明設備改修のための閉鎖(6~8月)などがあったが、プロ野球ファーム交流戦や県外大学野球部合宿の誘致に向けての取組みと共に、硬式野球場の電話予約開始・ホークスキッズベースボールスクールのジュニアクラスの増設・BMX教室の月1回から月3回への開催頻度アップ・元全日本チャンピオンによるジュニア強化練習会等を盛り込んだ『テニススクール』など多様な自主事業等が収入増加につながっている。</p> <p>(大分県立総合体育館)</p> <p>28年度の使用料収入は49,676千円で、前年度45,121千円に対し110.0%である。4月に発生した熊本地震の影響により、2日間の休館や実施予定の大会等のキャンセルが発生したが、大相撲興行の誘致に向けての取組み、また、専任トレーナーがマンツーマンで指導を行い、体力測定やカウンセリングを行う『個別プログラム』や『目的別トレーニング教室』・コーディネーショントレーニングを取り入れた『子どもマンツーマントレーニング教室』・トレーニングの結果が分かる『体脂肪チェック』など様々な取組みによりトレーニング室の収入が伸びたこと、更に、小学校の春・夏・冬休みに子供を対象としたかけっこ・ボール投げ・なわとび等の教室や女性・年配者でも気軽に楽しめる各種フィットネスプログラムの開催、カルチャー教室のワンコイン体験会や授業内体験会の定期的な開催等が主な増加要因と思われる。</p>															

3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組み	30		24											
<p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="220 219 1225 376"> <tr> <td data-bbox="220 219 1225 271">施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。</td> <td data-bbox="1225 219 1305 271" rowspan="3">15</td> <td data-bbox="1305 219 1385 271" rowspan="3">4</td> <td data-bbox="1385 219 1469 271" rowspan="3">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 271 1225 322">職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 322 1225 376">地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。</td> </tr> </table>	施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	15	4	12	職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。	地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。								
施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	15				4	12								
職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。														
地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。														
<p>【評価の理由】</p> <p>(大洲総合運動公園・大分県立総合体育館)</p> <p>経験豊富な元公園協会職員等を配したファビルス(ビル総合マネジメント)が中心となり、プランニング大分(総合広告代理)及びコナミスポーツクラブ(協力支援団体)と連携・協力し、毎月、共同事業体連絡調整会議を開催しながら情報を共有し、適正な管理運営を行っている。</p> <p>国や県等外部主催の各種研修会や講習会に積極的に参加している。また、感染症対策や施設の安全管理等をテーマに共同事業体幹部による研修会を毎月開催し、スタッフへの周知を図っている。更に全スタッフに対し個人情報理解度テストを行うことで個人情報保護に対する意識の向上に努めている事に加え、利用者と直接接する体育館ではスタッフの接客・接遇のレベルアップを図るため品質研修などを毎月実施している。</p> <p>地元自治会・各種団体・企業・学校等と連携して公園内の清掃、花壇づくり等に協力・参加してもらっている。また、高齢者就労支援や地元住民参加の一環としてシルバー人材センターと連携しており、低木の剪定・清掃・事務補助等のスタッフを派遣してもらっている。総合型地域スポーツクラブや団体等と連携・協力し、様々なスポーツの無料体験会やカルチャー教室等を開催するとともに、それらを支援するため、掲示板やホームページ等で活動状況を掲示している。「障がい者スポーツ振興支援自販機」を設置し、売上の一部を「県障がい者体育協会」を通じて県内の障がい者スポーツ団体・アスリート等に支援している。更に、中学校と連携し、「青少年育成・社会教育事業」として中学生の職場体験学習等を行っている。イベント等では公民館や自治会等にポスター掲示や回覧をお願いし、多くの住民が参加している。</p>														
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <table border="1" data-bbox="220 1003 1225 1473"> <tr> <td data-bbox="220 1003 1225 1055">関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。</td> <td data-bbox="1225 1003 1305 1473" rowspan="8">15</td> <td data-bbox="1305 1003 1385 1473" rowspan="8">4</td> <td data-bbox="1385 1003 1469 1473" rowspan="8">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1055 1225 1106">施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1106 1225 1158">利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1158 1225 1209">施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1209 1225 1261">管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1261 1225 1312">防犯や事故等の危機管理体制、防災士の配置など、防災に係る体制が適切であったか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1312 1225 1364">防災に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="220 1364 1225 1473">事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。</td> </tr> </table>	関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。	15	4	12	施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。	利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。	施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。	管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	防犯や事故等の危機管理体制、防災士の配置など、防災に係る体制が適切であったか。	防災に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。	事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。	15				4	12								
施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。														
利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。														
施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。														
管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。														
防犯や事故等の危機管理体制、防災士の配置など、防災に係る体制が適切であったか。														
防災に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。														
事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。														
<p>【評価の理由】</p> <p>(大洲総合運動公園・大分県立総合体育館)</p> <p>「県営体育施設の設置及び管理に関する条例」や「県都市公園条例」を始め、関連法令を遵守している。また、法に基づき情報公開・文書取扱など諸規程を整備している。</p> <p>個人情報・データの管理責任者等の体制やデータ保護・廃棄の手順等、情報漏洩防止のための個人情報保護規程を整備し、スタッフには個人情報理解度テストを実施している。また、「個人情報保護規程」の抜粋をホームページに掲載し、周知している。</p> <p>県条例の手続により利用者に公平・平等に貸出している。野球場と体育館は、主な大会日程を決めるための調整会議を開催している。一般利用は、毎月抽選会を行い、その後は窓口や、一部施設では新たにホームページや電話で順次利用申込みを付けている。なお、各施設の年間行事予定表をホームページに掲載している。</p> <p>収支内容は適切である。</p> <p>安全管理マニュアルを整備している。毎日巡回し、異常の早期発見と事故の未然防止に努めている。軽微な修繕は直ちに行っている。また、定期的にスタッフのAED講習を行っている。</p>														

早朝・夜の巡回警備と夜間・休日は機械警備を行っており、警備本部は車で5分の場所にある。緊急連絡網が確立しており、緊急時に速やかに対応できるよう県が発信する「県民安全・安心メール」に登録している。28年度には新たに防火管理者が防災士の資格を取得した。また、自衛消防組織があり、年2回消防訓練を行っている。消防訓練時に南海トラフ地震の津波を想定した防災・避難訓練も実施し、利用者や通行人にも可能な限り参加を呼びかけている。

津波避難場所に指定された硬式野球場の2階通路に、飲料用として災害時対応型自販機3台を設置しており、新たに、地震や津波等の災害時に気象庁や各自治体から発信される情報を素早く自販機に内蔵されたスピーカーから利用者に知らせる『緊急速報対応自販機』を、園内に3台・体育館に1台の合計4台設置している。更に、近隣自治体に、津波緊急避難場所として指定された硬式野球場入口の鍵を貸し出している。

感染症対策として、うがい・手洗い励行の掲示を行い、主要施設の入口には消毒用アルコールを置き、トイレの手洗い蛇口等の自動化や照明スイッチレス(人感センサー)化を進めている。

大きな事故は無いが、怪我等については救急車を呼ぶなど適切な対応をとっている。また、熊本地震が発生した際、県との連携の下、安全に配慮して2日間、体育館の休館が実施されている。

【選定委員の意見】

【総合評価】

合計得点(100点満点)	84	評価ランク(A~E)	B
--------------	----	------------	---

【評価の理由】

施設の管理運営は、経費節減に取り組みながら事故等もなく適切に行われている。

各種自主事業やパートナーシップ事業等を展開し、また、メディア等を活用した多様な広報、ホームページからの施設利用申込み及び一部施設では電話やメールによる予約を開始するといった利用者の利便性向上を図る取組を通して利用者増加に努めている。その結果、スポーツ教室・イベント等の開催を通じて、利用者数、使用料収入ともに25年度から28年度まですべての年度で目標を達成しており、施設の設置目的に沿った成果は得られていると考えられる。

【今後の対応】

(大洲総合運動公園)

東京五輪開催に向けた練習会場として、また、プロ・アマ問わず国内外のスポーツチームのキャンプや遠征などでの利用者増加が期待されるが、その一方で一部施設については、老朽化対策が課題となっている。

(県立総合体育館)

トレーニングルームに加え、世界選手権等で注目を集めている卓球やボルダリングなど利用者の増加が見込まれるが、大分市への移管に伴う改修が計画されており、利用者に極力影響が出ない工事の進め方が課題となる。

【指定管理者評価部会の意見】

【評価】

- 1 毎年、サービス向上に向けた新たな取組を実施しており、これが利用者増(H27:479,859人 H28:482,106人)に繋がっていると思われ評価できる。
- 2 利用者の満足度について所管課評価の評価が低い(12/20)要因は、主に弓道場利用者からの苦情があることによるものであるが、指定管理者ができる対応は十分に行っていると思われる。

【意見】

- 1 利用者からの要望で解決に至っていない弓道場の砂塵対策や第二駐車場への案内板設置などについては、県と指定管理者のいずれが対応すべきかなども含め、県と対応策を検討していただきたい。
- 2 施設のキャパシティには限りがある中で、利用者数が増加傾向にある。過度の利用状況についての不満がないかなど、利用者の声をきめ細かに拾って、運営に活かしていただきたい。